

2025年5月15日

報道機関各位

学校法人 塚本学院

大阪芸術大学

## 「日本のオリジナル文化で世界を目指す『マンガデザイン展』を 大阪芸術大学内体育館ギャラリーで開催

■会期・場所 2025年5月14日(水)～5月27日(火) 大阪芸術大学 総合体育館1階 体育館ギャラリー

大阪芸術大学(学校法人塚本学院/所在地:大阪府南河内郡/学長:塚本 邦彦)は、日本のマンガの新しい表現方法である「マンガデザイン®※1」を使った作品の展示会を、5月14日(水)から5月27日(火)まで開催しています。大阪芸術大学での開催は7年ぶりです。



この展示会では、大学の授業※2で学生たちが制作した、新聞社やラジオ局、飲料メーカー、文化施設といった様々な企業とのコラボレーション作品が並びます。

- **昭和100年プロジェクト** : 昭和元年から100年、経済成長の秘訣を学び、未来につなげる作品  
(日本経済新聞社・ニッポン放送と連携)
- **希望しかないよプロジェクト** : 学生としての「希望」「なんでや」「理想」をテーマにした作品  
(炭酸栄養ドリンク「オロナミンC」と連携)
- **マンガデザインで文化ツーリズム** : 日本47都道府県の魅力を伝える作品  
(東急文化村と連携)

これらの作品は、デザイン学科、キャラクター造形学科、美術学科、映像学科、放送学科など、多くの学科の学生が参加して制作されました。そのほか、デザイン学科客員教授の吉良俊彦先生が代表を務めるマンガデザイナーズラボによる、大阪をはじめ日本全国で展開している広告デザイン作品の近作を中心に展示しています。

また、展示期間中の5月18日(日)には大阪芸術大学のオープンキャンパスが開催され、この展示会を企画した吉良先生による作品解説や、マンガの新しい発想についての講演会、さらに、マンガデザイナーズラボのプロのデザイナーによる似顔絵レクチャーも行われます。

入場は無料で、誰でもご覧いただけます。大阪芸術大学の学生の未来と、日本のマンガとグラフィックデザインの新しい可能性を感じられる展示会としてぜひご覧ください。

(※1) 世界初・日本発のオリジナルグラフィックデザイン。グラフィックデザインの特徴であるラインアントニーズの明確化、メディアに応じたフレキシビリティ等にマンガの特徴である分かりやすさやストーリー訴求、空想の世界の描写が可能な

点等を加え、2つの強みを最大限に活かし、創造した広告モデル。

(※2) マンガデザイン論・コミックプロデュース論・コミックプロデュース特論 (吉良俊彦 客員教授、石井聡 講師)

### ■開催概要

・タイトル：日本のオリジナル文化で世界を目指す『マンガデザイン展』

・日程：2025年5月14日(水)～5月27日(火)

※5月25日(日)は休館、5月27日(火)は午前中のみ開場

・場所：大阪芸術大学 総合体育館1階 体育館ギャラリー

・住所：大阪府南河内郡河南町東山4 6 9

・アクセス：JR天王寺駅・OsakaMetro天王寺駅

近鉄大阪阿部野橋駅から近鉄南大阪線/長野線で

約25分 喜志駅 下車

喜志駅から無料スクールバスまたは コミュニティバス

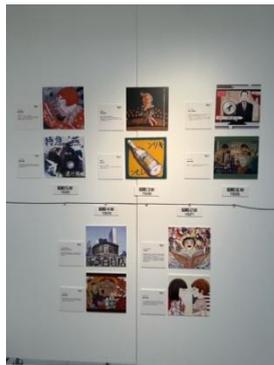
「近つ飛鳥博物館 行」で約10分 東山停留所 下車

・入場料：無料



### ■展示作品 (例)

- **昭和100年プロジェクト**: 昭和元年から100年、経済成長の秘訣を学び、未来につなげる作品



- **希望しかないよプロジェクト**: 学生にとっての「希望」「なんでや」「理想」をテーマにした作品



- **マンガデザインで文化ツーリズム**: 日本47都道府県の魅力を伝える作品



## ■マンガデザイナーズラボについて

マンガとグラフィックデザインを組み合わせた「マンガデザイン®」という日本オリジナルの表現手法で、官公庁や国内外の企業の広告・広報・ブランディングを手がけています。「笑顔をプロデュース」をコンセプトに、発想力と企画力で、デザイン・映像・WEBサイト・ストーリーマンガ制作・オリジナルサイト運営などを提供するプロデュース集団です。

## ■開催にあたって

大阪芸術大学でのマンガデザイン展は2018年以来、7年ぶりの開催となりました。

マンガとグラフィックデザインを組み合わせた「マンガデザイン®」が大阪芸術大学の授業科目として扱われるようになり、たくさんの学生の力を借りた産学共同モデル、ならびに企業モデルが生まれてきています。

その内容をこれらに携わってくれた学生たちへの感謝の気持ちを込めて、そして学生達のこれからのより多くのきっかけづくりになることも祈ってマンガデザイン展を開催することにしました。

きっと皆様が見たことのある作品もたくさん展示されていると思います。ぜひお楽しみください。

現在、マンガデザイナーズラボでは4名の卒業生がクリエイターとして働いています。これからも大阪芸術大学の皆様の力を借りて成長していきますので応援のほどよろしくお願いたします。



### 吉良俊彦（マンガデザイナーズラボ代表・プロデューサー／大阪芸術大学客員教授）

上智大学法学部卒業後、株式会社電通に入社。クリエイティブ局、銀座第四営業局を経て、雑誌局へ。各社のメディア戦略およびプロジェクト、スポーツ・文化イベントの企画プロデュースを行う。

2004年にターゲットメディア・ソリューション設立。2011年にマンガデザイナーズラボを設立。マンガとグラフィックデザインを組み合わせた「マンガデザイン®」の産みの親で、マンガの新しい市場を開拓。総合プロデューサーとしてマンガデザインによる広告のプロデュースを手がけ、日本の文化であるマンガをコミュニケーションソリューションとしてビジネスに活用している。2015年より広告電通賞審議会選考委員を務める。